

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

8月21日はミニカバの赤ちゃん「タムタム」のハーフバースデー♪ 「野菜ケーキ」をプレゼントしてくれる小学生を募集



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、今年2月21日にニフレルで生まれたオスのミニカバ「タムタム」が、8月21日(水)で生後6か月を迎えます。これを記念し、環境エンリッチメントの一環として「ハーフバースデーエンリッチメント」を開催し、干し草に「タムタム」の好きな葉物野菜などをデコレーションした「野菜ケーキ」をプレゼントし、そのお手伝いをしてくれる小学生3名を募集いたします。

「タムタム」は誕生以降すくすくと育っており、最近では母親の「フルフル」と同じ野菜、配合餌料なども食べ、まもなく離乳を迎えます。特にレタスやチンゲン菜など葉物野菜がお気に入りのようです。誕生直後6.4kgだった体重も順調に増えており、7月28日時点で約49.5kgになりました。展示ゾーン内にあるプールが大好きで、毎朝寝室から出てくると一目散にプールに飛び込んで泳いだり潜ったりしているほか、プールの中に自分のお気に入りの場所があり、そこで水面から顔を出して昼寝している姿がよく見られます。



環境エンリッチメントとは、動物福祉の立場から、飼育動物の快適な暮らしを実現するための具体的な方策のことです。エサのあげ方の工夫や、おもちゃを与えたりすることなどで、日々の生活が単調にならないようにし、行動のバリエーションを増やすことを目的としています。

【取材・撮影のご案内】

本イベントに関する取材・撮影をご希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



1. 【ミニカバ「タムタム」ハーフバースデーエンリッチメント参加者募集要項】

開催日時：8月21日(水) 8:45～10:15(予定)

対 象：小学生 計3名 ※18歳以上の保護者同伴が必要です。

参 加 費：無料(当選者とその保護者1名のみ。)

参加方法：専用メールアドレスに、

1) 参加児童の氏名、性別、年齢

2) 保護者の氏名、年齢、携帯電話番号

を明記のうえ、送信してください。

応募専用アドレス ⇒ tamtam@nifrel.jp

締め切り：8月12日(月・祝) 着信有効

発表方法：当選者にのみ、8月13日(火)中にご応募いただいたメールアドレスに返信いたします。

スケジュール：8:45 集合(受付：ニフレル入り口前)

9:00 ミニカバ水槽のバックヤードにてミニカバ親子と対面、ミニカバのお話

9:15 調餌室で野菜のケーキ作り

9:45 ミニカバゾーンに入って野菜のケーキを設置

10:15 終了(予定)

2. 【ミニカバの赤ちゃん「タムタム」について】

《性 別》オス

《誕生日》2019年2月21日 AM01:26

《体 重》49.5kg(2019年7月28日測定)

《両 親》母親：愛称「フルフル」(6歳。2012年12月17日にシンガポール動物園で誕生)

父親：愛称「モトモト」(6歳。2013年7月9日にチリのブイン動物園で誕生)

《特 徴》顔の丸さは父親の「モトモト」に似て、喉の赤さは母親の「フルフル」に似ています。

最近では、以前と比べて起きている時間も長くなり、流木を押ししたり、「フルフル」にちょっかいをかけるのがブームのようです。

《担当キュレーターからのコメント》

最近の「タムタム」は、私たちキュレーターでも予想がつかない

動きをすることが多く、野菜ケーキに対してどんな反応をするのか楽しみです。

母親の「フルフル」がとても食欲旺盛なので、「タムタム」もお母さんに負けずにたくさん食べてほしいです。



3. 【ミニカバについて】

ミニカバは、絶滅の恐れのある貴重な動物で、西アフリカの限られた地域に、わずか2,000～2,500頭のみが生息しています(IUCN レッドリストより)。ワシントン条約の付属書Ⅱに掲載され、世界的に保護されており、国内で飼育しているのは「タムタム」を含めて6園館13頭のみです。

子育ては母親のみが行い、父親は子育てに関わりません。そのため、ニフレルでは子育て終了までの期間、母親「フルフル」と「タムタム」の親子展示と、父親の「モトモト」のみの展示を交互に行っております。

・開館 -15:00 母親の「フルフル」と「タムタム」の親子展示

・15:00-20:00 父親の「モトモト」のみの展示

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運営会社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所在地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営業時間	10:00～20:00 (最終入館は 19:00) ※8月31日までは 9:30～20:00、8月10日～18日は 9:00～20:00
休館日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施設内容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きものの約 150 種・約 2000 点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ (NIFREL×NIFREL)
入館料金	大人 (16歳以上)・高校生 2,000 円、小・中学生 1,000 円、幼児 (3歳以上) 600 円
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
駐車場	約 4,100 台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構造規模	S 造 (一部 SRC 造、RC 造) 3 階建
建築面積	約 3,500 ㎡ (約 1,060 坪)
延床面積	約 7,200 ㎡ (約 2,180 坪)

※ 公式ホームページ	https://www.nifrel.jp
※ ツイッター	https://twitter.com/nifrel_official
※ Facebook	https://www.facebook.com/nifrel.jp
※ インスタグラム	https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL